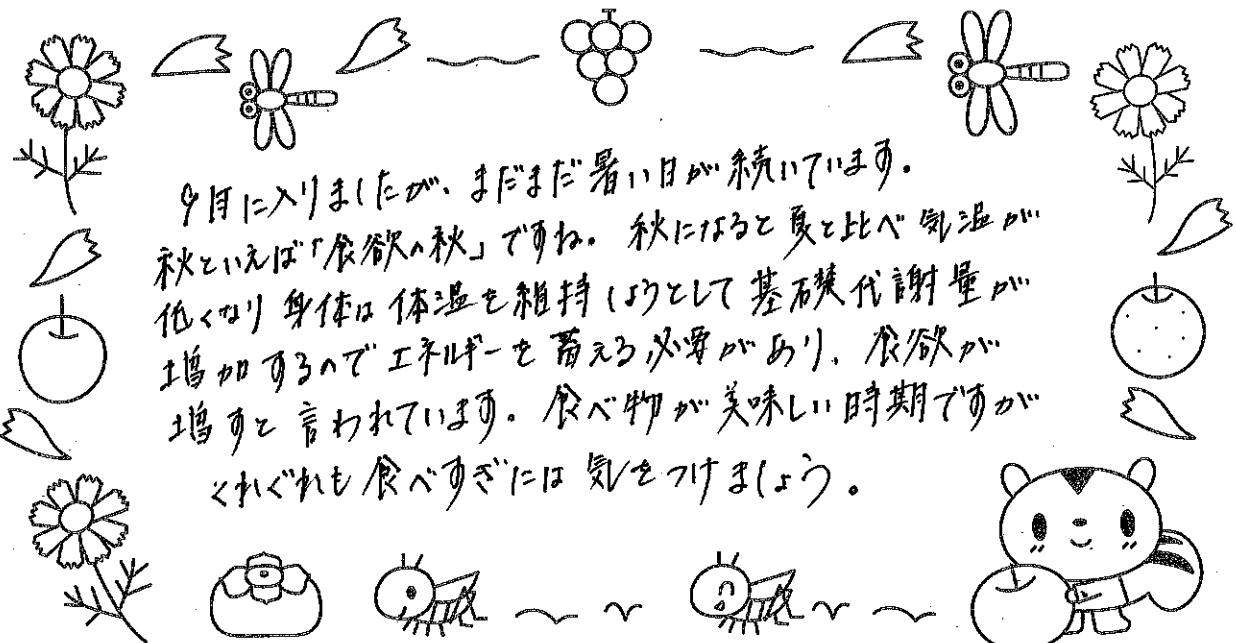
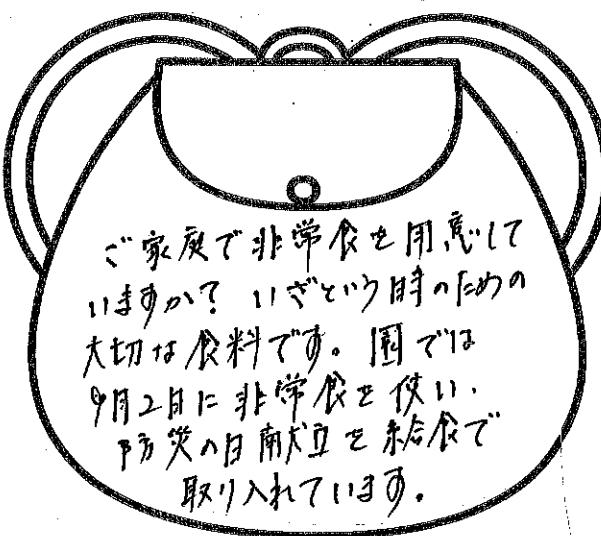


9がつのきのうしょくだより



9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続いています。秋といえば「食欲の秋」ですね。秋になると夏と比べて気温が下がり、身体は体温を維持するうえで基礎代謝量が増加するのでエネルギーを蓄えらる必要があります。食欲が増すと言われています。食べ物が美味しい時期ですからぐれぐれも食べすぎには気をつけましょう。

非常食は用意できていますか



ご家庭で非常食を用意してありますか？ いつぞやの時のための大切な食料です。園では9月2日に非常食を教り、防災への備えとして給食を取り入れています。

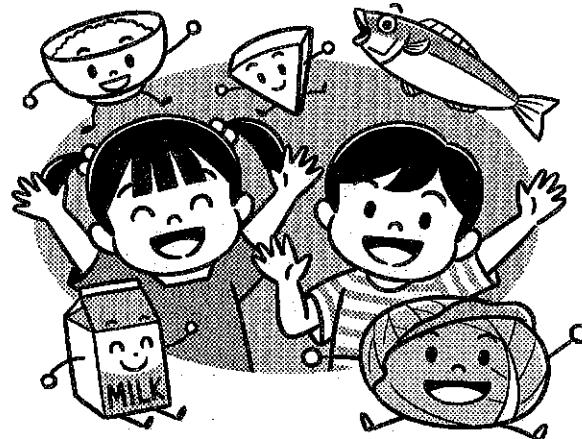
青魚を食べよう

青魚とはいわし、さば、さんまなどの魚のことです。今が一番脂がのって美味しい時期です。また脂にはコレステロール低下作用や脂の働きに重要な成分があります。

大切な栄養バランス

健やかな成長に必要な五大栄養素

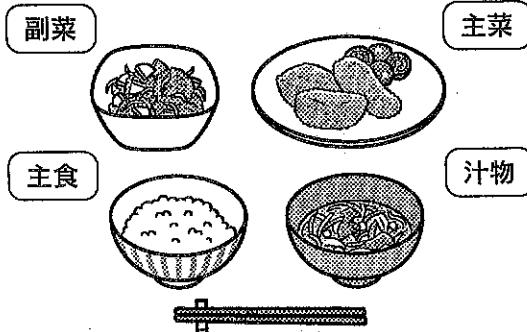
食品には、生命を保つたり、成長や活動のもとになったりする栄養素が含まれています。栄養素には、炭水化物、脂質、たんぱく質、無機質、ビタミンがあり、これらを五大栄養素といいます。栄養素は、体の中でかかわり合い、助け合って、さまざまな働きをしています。



献立づくりのポイント

献立を考える時は、ごはん、パン、めんなどの「主食」、魚、肉、卵などを使った「主菜」、野菜、きのこなどを使った「副菜」を組み合わせて、さらに「汁物」の実を工夫すると、栄養バランスがととのいます。

そのほか、素材やだしのうまみを感じられるように基本は薄味にして、できるだけさまざまな味つけにします。また、煮る、焼く、揚げる、蒸すなどのさまざまな調理法を組み合わせましょう。



献立例

主食：ごはん
主菜：白身魚のチーズフライ ミニトマト添え
副菜：ブロッコリーとじゃがいもとしらすのソテー
汁物：野菜の彩りスープ

栄養バランスを毎食ととのえるのは難しいです。



栄養バランスを1食ごとに考えるのではなく、できる限り1日単位で意識してみましょう。朝食でとり切れなかったものは間食で補うなど、1日3食と間食（補食）の中で、バランスをととのえてみませんか。

